

第4回 シオンの家本部運営推進会議（運営懇談会）

特定非営利活動法人シオンの家

日時：平成30年1月16日（火）13：30～14：35

場所：シオンの家光山 集会室

主催：シオンの家本部

呼掛記録

ご利用者様ご家族、地域包括支援センター(谷山南)、有識者、地域住民

出席者

家族側：3名

法人側：6名

欠席

地域包括支援センター：都合がつかず、欠席

有識者：都合がつかず、欠席

報告事項

1. 施設長挨拶（施設長より）
2. 平成29年度 中間期決算報告（事務課長より）
3. 事業所状況報告
 - (1) シオンの家事業所状況報告（シオンの家職員より）

日々の介護の取組状況や行事活動について報告された。
 - (2) 感染症対策とご家族へのお願い（副施設長より）

事業所の感染予防に向けた取り組みを説明した上で、ご家族に対して冬場の面会につき頻度や時間等配慮いただきたい旨を協力依頼した。
 - (3) 職員研修の取組状況について（副施設長より）

より良いケアを提供すべく法人が積極的に研修の機会を提供し、従業員のスキルアップに取り組んでいる旨の説明がされた。
 - (4) 各委員会報告
 - ①事故防止委員会(委員長より)

委員会の活動目的と事故防止に向けた具体的な取組を報告。全体の事故件数のうち6・7割が転倒事故であることから人的対応に限らず、万一の転倒時に衝撃を軽減すべくハード面にも工夫を施しているとの説明がされた（板厚の薄い床材使用など）。また身体拘束を行わない方針であることから機能訓練による筋力維持にも努めて取り組み、気づきの目を鍛錬する上でも接遇面の指導を同時に行っていくとの報告がされた。

②レクリエーション委員会（委員長より）

要介護 1 の方から 5 の方と幅広い利用ニーズとそれに適した対応が求められている中で、見る・聞く・触れるといった五感を刺激するようなレクを行っています。義務的ではなく従業員自らも楽しめることが、ご本人の笑顔や興味を引き出せるのだと信じて、季節感あるイベント企画や個別的な対応をこれからも続けていきたいとの報告がされた。

4. ご家族からシオンの家へのご意見

[ご意見①]居室の壁紙を張替えてくださり、とても明るくなりました。ただ夕方、居室の日差しが強く、父は体温調節が困難ですので遮光度の高いカーテンをつけていただけたらと思います。

[回 答①]デイサービス時間中は静養ベッド等を使用しているため、日中に居室利用することはないはずですが、ただ日曜日、デイサービスが休みの時には居室で過ごされますので検討する必要があります。

[ご意見②]昼夜逆転かつ不穏な状態にも適宜対応して下さり有難く思っています。見守りが必要なのは理解していますが、プライバシー等の観点からもデイサービス中の休む場所を検討していただきたいです。

[回 答②]体動激しく転倒リスクが高いことから、見守りしやすい場所で休んでいただきました。ご家族にはその点ご理解いただき感謝しています。ただご指摘の点については、近日ご家族に再度場所を確認していただき、静養場所について適切に対応させていただきます。

[ご意見③]入居を選択したご家族と通所利用の家族とでは、施設側の対応も異なるのではないかと思います。在宅で介護している家族の視点に立ち、様々な苦悩や情報を交換できる家族連携の場をシオンの家には是非つくってほしいです。

まずは 1 月 31 日に地域包括主催の「男性介護者の集い」があるのでシオンの家にも参加していただきたいです。

[回 答③]案内が施設にも届いています。ただし対象者は男性介護者と居宅、民生委員になっています。確認して可能ならば参加したいと思います。この集いのご家族が提言して実現したものとして評価できます。現状、運営推進会議では同一法人内の複数事業所での同時開催、しいては利用者情報の共有には様々な制限があります。まずは 31 日の会合に集われる方々との連携から始められたら良いかもしれません。

[ご意見④]夜勤 1 名での入居者や宿泊者の対応は実際上可能なのでしょうか。

[回 答④]夜勤者の従事時間は一般的な施設より短くなっています。負担軽減が目的ですが、加えて万一の呼出対応の体制も取っており、現状問題なく遂行できております。

[ご意見⑤]BS アンテナを居室で見れるようにしてほしい。

5. 閉会（副施設長より）

地域包括支援センタースタッフの紹介ならびに挨拶をいただき、以上を以て本日の議題は 14：35 に閉会した。

この議事録は正確であることを証します。

2018年1月16日